

令和5年度全国中学校体育大会 第54回 全国中学校柔道大会要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)全日本柔道連盟 徳島県教育委員会 鳴門市教育委員会
- 3 主 管 四国中学校体育連盟 徳島県中学校体育連盟 徳島県柔道連盟
- 4 後 援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK
全国新聞社事業協議会 朝日新聞社 毎日新聞社 (公財)講道館 四国柔道連盟
徳島県 鳴門市 徳島県中学校長会 徳島県PTA連合会 (公財)徳島県スポーツ協会
鳴門市スポーツ協会 徳島新聞社 四国放送
- 5 特別協賛 大塚製薬株式会社 菅公学生服株式会社
- 6 会 期 令和5年8月17日(木)～20日(日)
17日(木) 開 会 式 12:00～12:10
女子団体戦 12:30～
18日(金) 男子団体戦 9:30～
19日(土) 女子個人戦 9:00～
20日(日) 男子個人戦 9:00～
閉 会 式 17:15～17:30予定

	競 技	受 付	計 量
場 所 日	アミノバリューホール：試合会場 サブアリーナ：当日練習会場	選手・監督(前日受付) ：ソイジョイ武道館 選手・監督(試合当日) ：アミノバリューホール2F 来賓・役員：アミノバリューホール1F	ソイジョイ武道館
16日 (水)		9:00～12:00 運営役員 11:00～15:30 女子団体(ソイジョイ武道館) 12:00～12:25 都道府県委員長(アミノバリューホール) 12:00～16:00 来賓・役員(アミノバリューホール) ※12:30～14:50 全国委員長会議	【女子団体戦出場者】 14:00～14:30 北海道・東北・北信越 関東・東海 16:00～16:30 近畿・中国・四国・九州
17日 (木)	10:00～17:00 当日練習会場開場 10:00～11:30 試合会場開場 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">9:45～10:15 審判会議 「アミノバリューホール 2F視聴覚室」 10:30～11:00 監督会議 「アミノバリューホール 3F研修室」</div>	8:30～ 9:30 審判講習会 8:30～ 女子団体(アミノバリューホール) 8:00～15:00 男子団体(ソイジョイ武道館) 9:15～ 審判会議(アミノバリューホール) 10:00～ 監督会議(アミノバリューホール) 11:00～ 来賓・大会役員(アミノバリューホール)	【男子団体戦出場者】 10:00～10:30 北海道・東北・北信越 12:00～12:30 関東・東海 14:00～14:30 近畿・中国 16:00～16:30 四国・九州
18日 (金)	8:00～16:30 当日練習会場開場 8:00～ 9:00 試合会場開場 8:50～ 9:10 審判打合せ 9:30～16:30 【男子団体戦】 16:45～17:00 男子団体戦表彰式	8:00～ 男子団体(アミノバリューホール) 8:00～15:00 女子個人(ソイジョイ武道館) 9:00～ 来賓・大会役員(アミノバリューホール) ※個人戦出場者は計量までに受付を済ませ、時間内に必ず計量を受けること。	【女子個人戦出場者】 10:00～10:30 北海道・東北・北信越 12:00～12:30 関東・東海 14:00～14:30 近畿・中国 16:00～16:30 四国・九州

	競 技	受 付	計 量
場所 日	アミノバリューホール：試合会場 サブアリーナ：当日練習会場	選手・監督（前日受付） ：ソイジョイ武道館 選手・監督（試合当日） ：アミノバリューホール1F 来賓・役員：アミノバリューホール1F	ソイジョイ武道館
19日 (土)	7:30～17:00 当日練習会場開場 7:30～ 8:30 試合会場開場 8:20～ 8:40 審判打合せ 9:00～17:00 【女子個人戦】 17:15～17:30 女子個人戦表彰式	7:30～ 女子個人(アミノバリューホール) 8:00～15:00 男子個人(ソイジョイ武道館) 8:30～ 来賓・大会役員(アミノバリューホール) ※個人戦出場者は計量までに受付を済ませ、時間内に必ず計量を受けること。	【男子個人戦出場者】 10:00～10:30 北海道・東北・北信越 12:00～12:30 関東・東海 14:00～14:30 近畿・中国 16:00～16:30 四国・九州
20日 (日)	7:30～17:00 当日練習会場開場 7:30～ 8:30 試合会場開場 8:20～ 8:40 審判打合せ 9:00～17:00 【男子個人戦】 17:15～17:30 男子個人戦表彰式 ／閉会式	7:30～ 男子個人(アミノバリューホール) 8:30～ 来賓・大会役員(アミノバリューホール)	

7 会 場 『鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール』

〒 772-0017 徳島県鳴門市撫養町立岩宇四枚61番地

TEL (088) 685-3131

- 8 参加資格
- (1) 参加者は、各都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、校長が参加を認めた単独校で編成されたチーム及び個人とする。
 - (2) 年齢は、平成20年（2008年）4月2日以降に生まれた生徒に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに各都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 開催地は団体男女各2チーム・個人男女各階級2名の参加を認める。
 - (5) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、1人1回とする。
 - (6) 「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」を満たしている拠点校部活動の参加を認める。
 - (7) 参加資格の特例は次の通りとする。
 - ① 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - ア 全国大会の参加を認める条件
 - (ア) (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解しそれを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が、我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - (ウ) 参加を希望する学校においては、運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - イ 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
 - ③ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生
 - ア 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - イ 全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
 - (ア) 全国中学校体育大会の参加を認める条件

- a (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- b 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
- c 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- d 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- e 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること(登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による)。
- f 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- g 地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

(イ) 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- a 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b 全国中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること(引率細則は適用する)。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- c 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- d 団体競技における地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)名での出場は1チームのみとする(複数のチームの参加はできない)。

(ウ) 参加を認めない場合

- a 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

(エ) 柔道競技部細則

- a 公益財団法人日本中学校体育連盟(以下、中体連)が定めた「全国中学校体育大会開催基準 9引率監督 参加資格の特例」に記載されている通りの手続きを行い、遵守する。
- b 全国中学校柔道大会(以下、全中大会)や各ブロック及び各都道府県中学校体育連盟柔道競技(専門)部(以下地区中体連)主催大会における地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加資格特例条件を次の通りとする。
 - (a) 公益財団法人全日本柔道連盟(以下、全柔連)が定めた令和4年度期間内において、各都道府県柔道連盟(協会)を通して全柔連に加盟、登録を済ませている。加盟、登録上、届け出をしている所在地の都道府県で参加することができる。
 - ・ チームとして「団体登録」を済ませている → 団体戦に出場可
 - ・ 競技者として「競技者登録」を済ませている → 個人戦に出場可
 - ・ 同一年度中は、最初に参加した所属チームからの変更は認めない。
 ※ 中学校部活動の場合、転校等による所属の変更について、一部、参加制限がある。
 - (b) 大会の引率、監督、帯同コーチは、全中大会において全柔連公認指導者資格A指導員またはB指導員の資格を有していなければならない。地区中体連主催大会においてはC指導員以上の資格を有していなければならない。
 - (c) 柔道修業期間を6カ月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。
- c 大会の引率、監督権を有している地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の指導者は、大会参加にあたり、各地区中体連が主催する説明会や研修会等に、必ず出席しなければならない。
- d 大会参加にあたり、上記参加資格特例条件に対して、虚偽、違反、逸脱行為が発覚した場合は、同一年度の地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の大会参加資格を取り消し、チーム及び該当所属選手ともに令和5年度内の参加を認めない。

(8) 個人情報の取扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報

道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び 競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

- 9 参加料 (1) 参加選手1人につき、4,000円とする。
 (2) 参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金を行わない。
- 10 引率者・監督 (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
 (※1→ここでいう部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されているもの)
 (2) 本大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、所定の外部指導者(コーチ)〔内部コーチ・外部コーチ〕確認書(校長承諾書)【様式6】に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。また同一人が複数校の外部指導者(コーチ)にはなれない。申込できるのは1校につき1名とする。但し、同一校で男女とも出場権を得ている場合は、それぞれに外部指導者(コーチ)を申込みできる。
 ※日本中体連柔道部では、外部指導者(コーチ)を当該校の監督でない教職員〔内部コーチ〕・それ以外〔外部コーチ〕と定義づけている。
 外部コーチの条件
 ① 当該校の校長が認めた者。
 ② 年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。
 ③ 中体連の大会運営に関して理解を示し、協力的な者。
 ④ 中学校の教職員でない者。
 ⑤ 審判員に準じた服装をすること。
 ※大会運営上、支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場させることもある。
 (3) (公財)日本中体連体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
 (4) 引率者の特例(大会参加申込要領「全国中学校体育大会引率者細則」参照)
 ① 全国中学校体育大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率者細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者(コーチ)の引率及び監督を認める。
 ② 監督を他校の教員に依頼しなければならない場合、当該校の校長と当該中学校体育連盟競技専門部が協議し、当該校の校長が監督を引き受けた教員の所属長(校長)と本人に文書で依頼する。
 ③ 外部指導者(コーチ)確認書(校長承諾書)の手続きは【様式5・6】をもって行う。監督依頼の手続きは【様式7～11】をもって行う。
 (5) 引率者・監督・外部指導者(コーチ)は、審判員に準じた服装をすること。
 (6) 選手・監督は、公式計量までに必ず受付を済ませること。

- 11 参加数 (1) 団体戦は、各都道府県1チーム、開催地1チームの合計48チームとする。

北海道	東北	北信越	関東	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	合計
1	6	5	8	4	6	5	4	8	1	48

- ① 団体戦のチームは、単独校及び1団体に編成したチームとする。
 ② 男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。
 ③ 女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。
 (2) 個人戦は男女とも8階級とし、各階級とも各都道府県1名・開催地1名で、合計48名とする。また、体重区分は次の通りとする。

① 男子	50kg級(50kg以下)	55kg級(50kg超～55kg以下)
	60kg級(55kg超～60kg以下)	66kg級(60kg超～66kg以下)
	73kg級(66kg超～73kg以下)	81kg級(73kg超～81kg以下)
	90kg級(81kg超～90kg以下)	90kg超級(90kg超)

② 女子 40kg級 (40kg以下)	44kg級 (40kg超～44kg以下)
48kg級 (44kg超～48kg以下)	52kg級 (48kg超～52kg以下)
57kg級 (52kg超～57kg以下)	63kg級 (57kg超～63kg以下)
70kg級 (63kg超～70kg以下)	70kg超級 (70kg超)

- 12 競技規則
- (1) 国際柔道連盟試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」並びに本大会申し合わせ事項による。
 - (2) 柔道衣は白色とする。
 - (3) (公財) 講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
 - (4) 女子の有段者は、白線なしの黒帯を使用すること。

- 13 競技方法
- (1) 団体戦
 - ① 男女とも、参加48チームを3チームずつ16組に分け、各組でリーグ方式を行い、各組の1位16チームによって決勝トーナメント方式を行う。
 - ② 男子は1チーム5人制、女子は1チーム3人制により試合を行う。
 - ③ チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。 ※選手変更は、基本的に前試合開始までに所定の場所にて受け付ける。
 - ④ 試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
 - ⑤ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
 - ⑥ 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技あり」 > 「僅差」

- ⑦ リーグ方式では、チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。また、リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
 - ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
 - エ ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。
 - オ エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。試合方法は個人戦の競技規則とする。(3チーム同等の場合は、リーグ方式による代表戦を行う。代表戦は、試合ごとに任意の選手を1名選出する。)
- ⑧ トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち数による。
 - イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
 - ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。代表戦は任意の選手とし、試合方法は個人戦の競技規則とする。
- ⑨ 代表戦で両者反則負けの場合には、両チームとも次の試合に進めない。

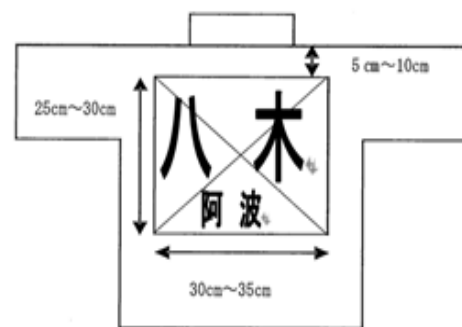
- (2) 個人戦
 - ① 男女とも、各階級48名までによるトーナメント方式で行う。
 - ② 試合時間は3分間とし、延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
 - ③ 勝敗の判定基準は、「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦(ゴールデンスコア)で新たに指導差がついた時点で勝敗が決する。
 - ④ 両者反則負けの場合には、次の試合に進めない。
 - ⑤ 選手には、監督・コーチのどちらか1名は付き添うこと。

- 14 計量・柔道衣点検
- (1) 【計量】
 - ① 公式計量の前に非公式計量(仮計量)を行うことを認める。
 - ② 非公式計量はブロック毎に割り振られた時間内であれば、自由に体重を測定することができる。
 - ③ 公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は一切認めない。但し、特別な事情(公共交通機関の乱れ等)がある場合には、あらかじめ都道府県委員長を通じて大会事務局に連絡すること。

- ④ 公式計量の服装については、次の通りとする。
- ア 団体戦 ○男子は下穿き、女子は試合用Tシャツと下穿きとする。
- イ 個人戦 ○団体戦と同様、又は下穿きの代わりに下着又はスパッツの着用を認める。
※団体戦、個人戦どちらの場合においても、包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
- ⑤ 公式計量の実施方法については、次の通りとする。
- ア 団体戦 ○チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。
○公式計量には監督又はIDが発行されているコーチが立ち会うこと。
○順番の入れ替え等があった場合は、当該チームの監督に通知するとともに、監督会議において周知する。
- イ 個人戦 ○定められた階級の体重区分内にないものは失格とする。
○計量場所に入れるのは選手のみとする。
※監督・コーチ等は、指定場所で待機すること。
※別室計量が必要な者は、あらかじめ申し出ること。
- ⑥ 計量において、不正・偽装行為（競技役員への指示なく、体重計から降りる等）が競技役員によって確認された場合、団体戦では該当チームを、個人戦では該当選手を失格とする。

(2) 【柔道衣点検】

- ① 試合当日、待機席への入場前に試合場係が目視にて行う（IJF マーク含）。
- ② 現行の（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿き・帯）を着用すること。（新規規格の赤色のマーキングのもの）
- ③ 柔道衣に必ずゼッケン（チーム名・名入り）を縫い付けて出場すること。
- ア 布地は白（晒、太綾）とする。
- イ サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
- ウ 名字（姓）は上側2/3、チーム名は下側1/3とする。
- エ 書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい）。
- オ 文字色は、男子は黒色、女子は濃い赤色とする。
- カ 縫い付け場所は襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- キ 胸にチーム名の刺繍がある場合は、ゼッケンとチーム名が一致していることとする。
- ④ 女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。
※Tシャツのマーキングについては、（公財）全日本柔道連盟が定める規程（平成25年4月1日より施行）に準ずる。
- ⑤ 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用し受けること。
- ⑥ 団体戦、個人戦の両方に出場する選手で同じ柔道衣を着用する場合は、団体戦、個人戦の両方で柔道衣点検を受けること。



15 表彰

- (1) 団体戦
- ① 優勝チームには、賞状・優勝旗・優勝杯・トロフィー・メダルを授与する。優勝旗・優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却し、レプリカ・バナーを授与する。
- ② 準優勝チーム・第3位チーム（2チーム）には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。
- ③ 第5位チーム（4チーム）には、賞状を授与する（表彰式への参加はなし）。
- ④ 第5位までの入賞を除く決勝トーナメント進出チーム（8チーム）に賞状を授与する（表彰式への参加はなし）。
- (2) 個人戦
- ① 各階級第1位～第3位までの4名には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。
- ② 第5位の4名に賞状を授与する（表彰式への参加はなし）。

16 参加申込

- (1) 申込方法（監督 → 都道府県委員長 → 第54回全国中学校柔道大会実行委員会事務局）及び必要書類
- ① 監督は、下記の書類・データをそろえ、都道府県委員長に提出する。

- ア 監督入力用ファイル (大会 HP よりダウンロードした Excel ファイル)
 - イ 監督入力用ファイルよりプリントアウトした申込用紙【様式1～4】
 - ウ 集合写真 (団体戦出場チームのみ、監督・全選手が写っているものをデータで提出)
 - エ 選手・監督・外部指導者 (コーチ) の IDカード 各1枚 (写真貼付済みのもの)
 - オ (必要に応じて)外部指導者(コーチ)確認書 (校長承認書)【様式6】1名につき1部
※内部コーチ・外部コーチを問わず全て提出
 - カ (必要に応じて)外部指導者 (コーチ) 引率者・監督者報告書【様式7】
 - キ 大会参加費 1人につき 4,000円 (団体、個人重複選手については1名分)
 - ク プログラム代 1人につき 1,500円 (団体、個人重複選手については1名分)
- ② 都道府県委員長は、下記の書類・データをそろえ、第54回全国中学校柔道大会実行委員会事務局に提出する。
- ア 各チーム・各選手の申込用紙【様式1～4】
 - イ (届け出があった場合のみ)外部指導者(コーチ)確認書 (校長承認書)【様式6】
 - ウ (届け出があった場合のみ)引率者・監督者報告書【様式7】
 - エ 都道府県委員長入力用ファイル (実行委員会から送信した Excel ファイル)
※団体戦出場チームから送られてきた集合写真 (データ) を添付すること。
 - オ 都道府県委員長入力用ファイルよりプリントアウトした都道府県別選手一覧【様式18】
 - カ 都道府県委員長入力用ファイルよりプリントアウトした参加費一覧【様式19】
 - キ 選手・監督・外部指導者(コーチ)・都道府県委員長の各IDカード (写真貼付済みのもの)
 - ク 見学者申込書【様式20】及び顔写真 (4cm×3cm)
※写真の裏面には、都道府県名及び氏名を明記すること。
 - ケ 視察員申込書【様式21】 (令和6年度～8年度全中開催都道府県関係者のみ)
 - コ 第54回全国中学校柔道大会参加費振込報告書【様式22】
※金融機関利用明細書を貼付すること (コピー可)。
※参加費(プログラム代含)は、各都道府県で一括して下記(4)の口座に納付すること。
 - サ 提出書類報告書【様式23】

- (2) 申込期限 令和5年8月3日 (木) 16:00
※期限厳守のこと。手続き上の不備は、全て都道府県委員長の対応となる。

- (3) 申込み先及び連絡先

〒770-0807 徳島県徳島市中前川町3丁目16番地
 徳島県中学校体育連盟事務局内
 第54回全国中学校柔道大会実行委員会 事務局 高木 康二
 TEL: 080-4999-2256 FAX: 088-623-3176
 E-mail: zenchujudo.tokushima@gmail.com
 公式HP URL: https:// judo.zenchuu.jp

- (4) 振込先

振込先口座	阿波銀行渭北支店 (107)
	普通口座 1235163
口座名義	令和5年度全国中学校体育大会 柔道 委員長 八木 保臣

※各ブロック長は、ブロック大会終了後、直ちに〈最終〆切8月10日(木)〉ブロック順位を所定の様式に記入して、E-mailにて報告すること。E-mail: zenchujudo.tokushima@gmail.com

17 諸会議

- (1) (公財)日本中学校体育連盟柔道競技部全国委員長会議
8月16日(水) 12:30～14:50『アミノバリューホール 2F 視聴覚室』
- (2) 審判会議
8月17日(木) 9:45～10:15『アミノバリューホール 2F 視聴覚室』
- (3) 監督会議
8月17日(木) 10:30～11:00『アミノバリューホール 3F 研修室』
- (4) (公財)日本中学校体育連盟柔道競技部会
8月19日(土) 17:30～18:30『アミノバリューホール 2F 視聴覚室』

- 18 宿 泊 (1) 宿泊については別紙『宿泊要項』による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。
 ※指定外の宿泊施設の利用は認めない。
- (2) 8月2日（水）までに申し込むこと。また、問合せ等も直接下記に行うこと。
- (3) 申込先・問合せ先

JTB 徳島支店 「第54回全国中学校柔道大会・徳島大会」デスク
 〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-33 第2中筋ビル3階
 TEL：088-623-1237 FAX：088-654-5120 E-mail：tokushimazenchu-judo@jtb.jtb.jp
 担当 荒井 健太

19 その他 (1) 選手・監督・コーチの変更について

① 団体戦

- ア 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合、所定の登録選手変更届【様式12又は13】に必要事項を記入の上、当該都道府県の委員長に提出すること。
- イ 当該都道府県の委員長は、アによる変更届を大会開会式前日の8月16日（水）までに大会実行委員会事務局に提出すること（組合せ抽選以降の変更は、プログラム記載の変更はできない）。
- ウ 試合当日は、登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。

② 個人戦

- ア 大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で出場できなくなった場合、出場を辞退する選手の学校及び地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、所定の辞退届【様式16】を当該都道府県の委員長に提出すること（当該都道府県の推薦により、替わりの選手を出場させることができる）。
- イ 替わりの選手を出場させる場合、当該都道府県の委員長は、組合せ抽選の前日の8月10日（木）までに、所定の変更届【様式14又は15】、辞退届のコピー、新しい申込書を大会実行委員会事務局に提出すること。それ以後は一切受け付けない。

③ 監督・コーチ

大会申込書提出後、諸事情により監督・外部指導者（コーチ）を変更する場合、当該学校及び地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、所定の監督・外部指導者（コーチ）変更届【様式17】を当該都道府県の委員長に提出すること。なお、当該都道府県の委員長は原本のコピーを大会実行委員会事務局に提出すること。

- (2) 大会期間中の負傷・疾病等については、応急手当のみ行う。また、補償措置については、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参すること。（健康保険証がないときは保健医療が受けられない場合がある。）
- (3) 同一チームから個人戦のみに1名が出場するとき、又は2名出場するが体重区分が3階級以上（55kg級と73kg級など）の違いがあるときで、練習相手が必要な場合は、当該チームの生徒1名を選手付添者として認める。ただし、試合会場や計量会場には入場できない（必ず指定の選手付添者IDカードを首からさげてチェックを受けること）。なお、該当チームから選手付添者を出せない場合は、同都道府県の代表選手を選手付添者として認めることができる。
- (4) 試合当日の練習会場の開場日時は次のとおりとする。

① 会 場	アミノバリューホール内サブアリーナ				
② 利用可能者	当日試合者のみ(個人戦の選手付添者を含む)				
③ 日 時	8月16日(水)	8月17日(木)	8月18日(金)	8月19日(土)	8月20日(日)
		10:00~17:00	8:00~16:30	7:30~17:00	7:30~17:00

※選手・監督・コーチ・個人戦の選手付添者のみ入場を認める。選手・監督・コーチ・個人戦の選手付添者は入口でIDカードを提示する。なお、IDカードが無いものは入場を認めない。

※練習会場において、監督・コーチなど中学生以外のものが柔道衣を着用し選手付添者として練習相手をするとは認めない。

- (5) 翌日試合者の練習及び計量を分散化し、開場日時は次の通りとする。

女子団体（8月16日）

① 計量会場	ソイジョイ武道館（サブ柔道場・サブ剣道場）
② 練習会場	ソイジョイ武道館

③利用可能者	翌日試合者のみ			
④ブロック別計量・練習時間				
ブロック	項目	受 付	練習(非公式計量)	公式計量
	北海道・東北・北信越・関東・東海	11:00～13:00	12:30～14:00	14:00～14:30
	近畿・中国・四国・九州	14:00～15:00	14:30～16:00	16:00～16:30

- (6) 翌日試合者の練習及び計量を分散化し、開場日時は次の通りとする。

男子団体(8月17日)

①計量会場	ソイジョイ武道館(サブ柔道場・サブ剣道場)			
②練習会場	ソイジョイ武道館			
③利用可能者	翌日試合者のみ			
④ブロック別計量・練習時間				
ブロック	項目	受 付	練習(非公式計量)	公式計量
	北海道・東北・北信越	8:00～09:00	8:30～10:00	10:00～10:30
	関東・東海	10:00～11:00	10:30～12:00	12:00～12:30
	近畿・中国	12:00～13:00	12:30～14:00	14:00～14:30
	四国・九州	14:00～15:00	14:30～16:00	16:00～16:30

- (7) 翌日試合者の練習及び計量を分散化し、開場日時は次の通りとする。

女子個人(8月18日)、男子個人(8月19日)

①計量会場	ソイジョイ武道館(サブ柔道場・サブ剣道場)			
②練習会場	ソイジョイ武道館			
③利用可能者	翌日試合者のみ			
④ブロック別計量・練習時間				
ブロック	項目	受 付	練習(非公式計量)	公式計量
	北海道・東北・北信越	8:00～09:00	8:30～10:00	10:00～10:30
	関東・東海	10:00～11:00	10:30～12:00	12:00～12:30
	近畿・中国	12:00～13:00	12:30～14:00	14:00～14:30
	四国・九州	14:00～15:00	14:30～16:00	16:00～16:30

※選手・監督・コーチ・個人戦の選手付添者のみ入場を認める。選手・監督・コーチ・個人戦の付添者は入口でIDカードを提示する。なお、IDカードが無いものは入場を認めない。

※練習会場において、監督・コーチなど中学生以外のものが柔道衣を着用し選手付添者として練習相手をする事は認めない。

- (8) 見学者は、事前申請による受付のみとし、当日受付は行わない。また1人につき、見学できるのは1日のみとし、入場できるのは見学席のみとする。

- (9) IDカードを提示しない者は、試合会場への入場を一切認めない。

※IDカードを配布する範囲は、「選手・監督・コーチ・選手付添者」及び「視察員・見学者・協賛者・来賓・大会役員・競技役員・審判員・生徒役員」、「各都道府県関係者」とする。

- (10) 大会についての問合せは、必ず各都道府県委員長を通じ申し出ること。委員長を通しての問い合わせ以外は、一切受け付けない。

① 組合せは、大会ホームページに掲載する。組合せに関する問合せには一切応じない。

② その他、必要事項については、監督会議において連絡する。なお、監督会議は都道府県代表1名が出席するので、出席した監督は連絡を密に取り、内容の周知徹底を図ること。

- (11) 本大会では、大会運営に支障をきたすので、部旗・応援旗は掲示しないこと。

- (12) 大会期間中、健康上の理由等で監督の変更が必要とされる場合、各都道府県委員長を通して、文書にて大会事務局に申し出ること。

- (13) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。
- (14) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。
- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急専門医の精査を受けること。
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 大会事務局及び（公財）全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (15) 観客席への入場制限について
当日試合者のIDカードを持参した監督・コーチ・選手・および都道府県関係者のみとする。なお、個人戦付添者は、当日練習会場まで入場できるものとし、観客席には入場できない。都道府県関係者については、女子団体戦は7名まで、男子団体戦は10名までとする。個人戦については選手1名につき1名とする。事前に配布した都道府県関係者IDを当日、受付にて提示できない場合は、入場できない。
- (16) 全柔連TVにて大会期間中の試合をライブ配信する。また、大会終了後にアーカイブ配信も行う。個人情報の取り扱いに関しては別紙「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照する。

20 感染症対策について

大会に関わる全ての者の感染症対策については、（公財）日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」並びに（公財）全日本柔道連盟の「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針(Version 7)」等に従うこと。

21 連絡先

- (1) 大会開催前【～8月16日（水）】

第54回全国中学校柔道大会実行委員会事務局（徳島市徳島中学校内）	
〒770-0807 徳島県徳島市中前川町3丁目16番地 TEL：088-653-8338	
FAX：088-623-3176	
E-mail：2023judotoiawase@gmail.com	
公式HP URL：https:// judo. zenchuu. jp	
担 当 高木 康二（大会運営に関すること）	TEL：080-4999-2256
問い合わせ 八木 保臣（競技運営に関すること）	TEL：090-4979-0887

- (2) 大会期間中【8月17日（木）～8月20日（日）】

【昼】『 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 』	
〒772-0017 徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61番地 TEL：088-685-3131	
【夜】『 徳島グランヴィリオホテル 』	
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3-5-1	TEL：088-624-1111